

2008 年 3 月 14 日

(報道用資料)

**Google Earth Enterprise をプラットフォームにした空間情報ソリューションを提供
～日本国内向け商用サービスのソリューション開発・提供を開始～**

株式会社パスコ(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:杉本陽一、以下パスコ)は、米国 Google 社製「Google Earth Enterprise(※、グーグルアースエンタープライズ)」の日本国内の販売代理店であるデジタル・アース株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:雨車美和、以下デジタル・アース)に出資しました。これに伴いパスコは、デジタル・アースが提供する Google Earth Enterprise をプラットフォームにした空間情報ソリューションを日本国内の法人向けに提供を開始します。

パスコは、50 年以上にわたり航空機を中心とした測量、地表データの取得を行い、そのデータを集積、解析する業務にまで裾野を広げ、官公庁のみならず民間企業に対しても空間情報を活用したソリューションを提供してきました。07 年 12 月には合成開口レーダ衛星「TerraSAR-X」の運用を開始し、全世界の空間情報の集積をスタートしています。

この度、パスコはデジタル・アースの第三者割当増資を引き受け、資本参加し、空間情報の可視化、ユーザインターフェイスに定評がある Google Earth Enterprise にパスコの高精度な空間情報コンテンツを提供すると共に、パスコの GIS エンジン GeoAccess をベースにした空間情報ソリューションの開発、提供を開始します。これにより、Google Earth Enterprise をプラットフォームにした日本国内向けに提供される各種商用サービスにパスコの空間情報コンテンツが供給されます。

【開発・提供する空間情報ソリューション】

2007 年 8 月に公布された地理空間情報活用推進基本法により、都市計画区域(線引き都市計画区域)の 1/2,500 基盤地図情報やそれ以外の日本全土の 1/25,000 基盤地図情報の整備が開始され、2008 年度には無償提供が開始される予定です(国土交通省国土地理院計画の要約)。パスコは、これらの基盤地図情報の流通開始を視野に、パスコ独自の空間情報コンテンツを加えたベースマップに防災、環境分野などをはじめ、エリア解析、ルート解析などの各種地理的シミュレーションの結果を Google Earth Enterprise 上で表現し、デジタル・アースと共同して空間情報ソリューションを提供していきます。

【提供するパスコ独自の空間情報コンテンツ】

- ・日本全国主要都市(3 大都市圏、政令指定都市)高解像度航空写真データ
- ・3 次元地形データ/都市形状データ
- ・合成開口レーダ衛星「TerraSAR-X」の撮影データ

この第一弾としてデジタル・アースは、担保融資・不動産売買向けサービスを 4 月より開始する予定です。

【デジタル・アース株式会社について】

- ◇名称： デジタル・アース株式会社
- ◇創業： 2005年9月16日
- ◇資本金： 7,440万円
- ◇代表取締役： 雨車 美和（うるま よしかず）
- ◇本社所在地： 東京都渋谷区恵比寿 1-21-3 恵比寿 NRビル
- ◇事業内容： 米国 Google 社製 Google Earth Enterprise ソリューションの販売、
Google Earth Enterprise ソリューションを使用した各種商用サービスの提供
Google Earth 関連のデジタルコンテンツのコンサルティング・受託開発
- ◇導入事例： テレビ局向け Google Earth 画像提供サービス等
- ◇URL： <http://www.digital-earth.co.jp/>

※Google Earth Enterprise

全地球規模の衛星画像、航空写真、地図、標高など膨大な空間情報と、ユーザアプリケーション毎に設定されるレイヤ情報を高速ストリーミング配信し、企業や組織内の PC クライアント・ソフトウェアでリアルタイムに 3D グラフィックスを表示するサーバクライアント・ソリューション。

Google と Google Earth は、米国もしくはその他の国における Google 社の登録商標です。
その他の商標は、それぞれの所有者に属しています。

■お問い合わせ先

（報道関係者様から）

株式会社パスコ 戦略企画部広報宣伝グループ TEL:03-3715-1048

（お客さまから）

株式会社パスコ カスタマーセンター TEL:0120-494-80